

チャリティーコンサート開催

5月1日（日）、東日本大震災の被災者支援として、国指定の二階堂家住宅の保存活動を行う「かやぶき会」主催のチャリティーコンサートが文化センターで開催され、日本舞踊や津軽三味線、ボサノバ、ジャズなどバラエティに飛んだ内容で、多くの来場者で賑わいました。

会場の外では、宮富高校生クラブ員が募金活動を行い、被災者支援を呼びかけました。

今回、チケットの売り上げと募金総額から、音響照明代などの経費を差し引いた658,496円が町を通じ大船渡へ寄付されました。かやぶき会会長の立石昭平^{たていししやうへい}さんは、「多くの皆さんの協力を経て、大きなイベントとして開催することができ心から感謝したい。被災地の復興と支援者の生活支援に少しでも役立てば嬉しい。」と話されました。



救援物資を発送（無償提供・運賃割引）



5月17日（火）大船渡市より要望のあった肉・野菜類を発送しました。黒豚肉を無償提供して下さった南州農場の加工事業統括本部長の石松秋治^{いしまつしゆうじ}さん（写真左）は「丹精込めて作った黒豚肉を届け、被災地をおいしい笑顔でいっぱいになりたい。」と話され、輸送運賃を割引して下さったヤマト運輸（株）肝属支店高山センター支店長の茶園博昭^{ちやぞのひろあき}さん（写真右）は「熱い想いを大船渡へ真心を込めてお届けしたい。」と話されました。



東日本大震災に対し、肝付町の取り組みへ寄せられたメールを紹介

遠い鹿児島から支援物資を送っていただいたとホームページで知りました。

うちは流されましたが、家族は元気です。

本当にありがとうございました。

深く感謝しています。ありがとうございました。

（大船渡市出身 盛岡市在住の方から）

今回の大地震では、大きな被害が発生し日本国中悲しみの中に有ります。

南日本の新聞をネット拝見しました。

「肝付町から東北地方に保健師派遣」の項目が有りました。

心温まる好意とても感激しました。変わり果てた被

災地の中、寒さにも耐え、ご年配の方と手を取り合っている写真、人の温もりが伝わって来ました。これからも頑張ってください。

（神奈川県在住の方から）

テレビで震災の放送を見ていまして肝付町役場職員の勇姿を見ました。とても感動しました。

いろいろ大変だと思いますが帰郷するその日まで身体に気をつけて頑張ってください。

（京都府在住の方から）

心温まるメール本当にありがとうございました